

2024 9/24

No.2219

毎月第2・第4火曜日発行

# 政経 かながわ

一般社団法人  
— 神奈川政経懇話会 —



パリ五輪男子バスケットボール日本代表・河村勇輝選手（横浜BC）の米プロNBA挑戦を応援しようと、横浜BUNTAI（横浜市中区）で3日、「出港式」が開催された。



## contents

### 視点点描

選択的夫婦別姓の「決着」は

3

### 講演録

中東の文化とイスラム教の人々

日本体育大学理事長 松浪 健四郎

4

### 特集

ガザで消えていく命 あふれる患者

医療体制は崩壊 即時・継続的停戦を

8

### 神奈川景気データファイル

14

### 事務局だより

#### ◇2024年9月定例講演会

9月30日(月)午後1時30分～3時

崎陽軒本店(横浜駅東口)

講師：崎陽軒代表取締役社長  
野並 晃氏

演題：「シウマイ弁当70周年～  
崎陽軒の七つの?(秘密)」

#### ◇2024年10月定例講演会

10月30日(水)午後1時30分～3時

メルヴェーユ(桜木町駅近く)

講師：慶應義塾大教授  
渡辺 靖氏

演題：「米大統領選の行方～混  
迷深まる超大国はどこへ」

#### ◇2024年12月定例講演会 ＝シンポジウム・交流会

12月16日(月)午前11時～午後  
1時30分

メルヴェーユ(桜木町駅近く)

講師：共同通信社政治・経済・  
外信部長(予定)

演題：「2025年の動向を読む」

※11月定例講演会の日時・内  
容は決まり次第、お知らせし  
ます。

【お知らせ】神奈川政経懇話会では、会報「政経かながわ」に会員企業の新商品の紹介、地域貢献活動、人事などジャンルを問わずさまざまな会員情報を掲載しています。掲載の問い合わせなどは事務局 ☎045 (226) 2121。

# 視点 点描



## 選択的夫婦別姓の「決着」は

を外す方針にまで踏み込む。制度導入の是非を巡り世論は盛り上がる。だが国会議員や霞が関の官僚の間では、小泉氏が講演などで打ち出す成立へ向けたプロセスの詳細のほうに衝突として広がっているという。

今月6日の出馬・政策発表会見などでの小泉氏の発言を引く。

「選択的夫婦別姓の法案を政府として国会へ提案する。与野党論議に付し採決する。採決にあたり自民総裁として党議拘束を外す」

実は政府提出の法案づくりには自民など与党と各省庁との間で事前協議を行うのが不文律だ。内閣総理大臣が国会議員の投票で選ばれる議院内閣制において、多数派の与党が政策への責任を負うとの理由が背景。実際、政府法案は与党の了承を得ないと国会には上程されない仕組みだ。

しかし小泉氏らは自民の事前協

議を経ずに選択的夫婦別姓法案を国会に提案する主張をした。もとより「倫理的に意見が分かれる課題について」などと条件を付しているが、旧知の官僚に言わせれば「コペルニクス的転換」という。

実は新手法への賛同は、野党はもとより与党にも静かに広がる。

事前協議への潜在的な不満が大きいかからだ。小泉氏を支援する閣僚経験者は「特に岸田文雄内閣での協議は与党議員にもまるで情報が入らない。ブラックボックス化が甚だしかった」と指摘。「小泉さんは『決着をつける政治』を打ち出しているが、選択的夫婦別姓の決着を巡ってはプロセス透明化のアピールもセットだから黨員にも国民にも響く」と解説した。

さて、27日にはどのような「決着」を迎えるのだろうか？

(神奈川新聞特別編集委員・

有吉 敏)

日本の総理大臣を事実上決める自民党総裁選の投開票日(9月27日)が目前に迫った。史上最多の9人による激戦。神奈川からは小泉進次郎元環境相(衆院11区)、河野太郎デジタル相(15区)が出馬しており、県内複数立候補も史上初めてだ。

小泉、河野氏に石破茂元幹事長を加えた3人は報道機関の世論調査で国民の人気も高く「小石河連

合」と呼ばれる。前回総裁選では河野氏を押し3人が結束した。結果、地方票の4割以上も集めている。今回はそれぞれが立候補して票の争奪戦を繰り広げている。地方からの支持獲得でだけが一番に立つのかも注目だ。

3人の政策面での共通点の一つは選択的夫婦別姓制度の導入に賛成なことである。特に小泉、河野氏は法案採決にあたって党議拘束